

代表質問事項一覧

3月5日（月）

質問者	質問方式	質問概要
兼井（天空おおの）	一括質問・答弁方式	<p>1 雪害対策について</p>
		<p>○ 除雪作業中の事故、建物の被害、公共交通の乱れ、孤立地域への対応、燃料や食料の入荷不足などに対する今後の雪害対策についてどのように考えているのか。</p>
		<p>2 キャリングウォータープロジェクトについて</p>
		<p>○ 「水の本」の全国への配布、新聞広告、東ティモールに加えて新たにフランスとの連携など、3年目の取り組みになるが、中長期に継続することが人口減少対策として最善の方法と市民の理解が浸透していると考えているのか。見直しが必要ではないか。</p>
		<p>3 越前おおのブランド戦略について</p>
<p>○ 改訂に当たり、これまでの戦略の主な課題として</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知度は依然低いままであり、情報発信が不足 ・観光客数は増加しているが、観光消費額が少ない（稼ぐ力が足りない） ・まちを挙げての機運の醸成が不足 <p>とのことだが、何が原因と考えているのか。</p> <p>株式会社電通との連携協定により、ネットワークを活用した宣伝広告が行われている中、原因は顧客のことを考えていない。顧客像を具体化できていない戦略だからではないか。性別、年代、地域などターゲット、優先順位について市民と議論し合意形成が必要ではないか。</p>		
<p>4 株式会社電通との相互連携協定について</p>		
<p>○ 新年度1年間の連携協定の延長とのことだが、どのような成果指標を設定しているのか。</p>		
<p>5 文化会館整備について</p>		
<p>○ PFI方式を導入しないとのことだが、千席程度の客席や、約4,300平方メートルの延べ床面積などにとらわれず、より多くの市民に利用される施設を目指すべきでないか。また積極的な情報公開と市民参加による基本計画の策定をどのように進めるのか。</p>		

質問者	質問方式	質問概要
兼井（天空おおの）	一括質問・答弁方式	<p>6 人口減少について</p>
		<p>○ 人口減少に歯止めがかからない現状を、どのように考えているか。ハード整備より子育て支援や住みやすさ、地域の魅力の向上につながる取り組みを優先すべきではないか。</p>
		<p>7 重点道の駅「（仮称）結の故郷」について</p>
		<p>○ ハード（建物）先行で、ソフト部分の議論が足りていないのではないか。最も時間のかかる市内への回遊性について市民との議論は進んでいるのか。ソフト構築へ費用、時間をしっかりかけるべきではないか。</p>
		<p>8 農業政策について</p>
<p>○ 越前おおの型 食・農業・農村ビジョンの重点政策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農山村集落の活性化 ・農業者の経営体質の強化 ・園芸作物の生産促進 ・優良農地の確保と適正管理 ・地域ぐるみでの有害鳥獣対策の推進 <p>についての平成30年度の方向性は。</p>		
<p>9 児童生徒のいじめ等の防止対策について</p>		
<p>○ 未然防止、早期発見、早期対応、ネット上でのいじめへの対応、組織的な対応についてどのような具体的な取り組みを行っているのか。</p>		

質問者	質問方式	質問概要
島口（新生おおの）	一括質問・答弁方式	<p>1 岡田市長の次期市長選挙へ不出馬について</p>
		<p>○ 今回の不出馬に至った理由をお尋ねする。</p>
		<p>2 平成30年度当初予算編成について</p>
		<p>○ 現在の市の財政状況と将来にわたる健全財政について、どのように考え、当初予算を編成されたのか、お尋ねする。</p>
		<p>3 幹線道路網及び重点道の駅の整備について</p>
		<p>○ 市長のこれまでの中部縦貫自動車道、国道158号等幹線道路の整備促進や重点道の駅の整備に向けたさまざまな取り組みを振り返り、今後の着実な整備に向けた取り組みについての考えをお尋ねする。</p>
<p>4 福井しあわせ元気国体・元気大会について</p>		
<p>○ 両大会の開催に当たり、本市の魅力の発信、市民の機運の醸成についての所見をお尋ねする。</p>		
<p>5 人口減少・地方創生について</p>		
<p>○ 平成30年1月末現在の本市の推計人口は、32,093人と、総合戦略の設定人口を下回っているが、この現状も踏まえ本市の人口減少・地方創生についての所見をお尋ねする。</p>		
<p>6 農業行政について</p>		
<p>○ いよいよ、本年、平成30年産米から国による生産数量の配分とコメの直接支払交付金が廃止されることとなるが、このような状況下、持続可能な「越前おおの型農業」を新たに展開するに当たっての特に留意する点をお尋ねする。</p>		

質問者	質問方式	質問概要
島口（新生おのおの）	一括質問・答弁方式	<p>7 中心市街地の活性化の取り組みについて</p>
		<p>○ 2期10年にわたる中心市街地活性化の取り組みを振り返り、市長の現在の思いと、これからの展望について、お尋ねする。</p>
		<p>8 小中学校学校再編について</p>
		<p>○ 平成29年度当初予算案において、整備基本構想策定に係る経費の予算が議会で認められない中で、大野市区長連合会や各地区区長会等から学校再編に向けた取り組みを進めるよう要望書等が提出されているが、現在の市長の再編についての思いをお尋ねする。</p>

質問者	質問方式	質問概要
松田(天空おおの)	一括質問・答弁方式	<p>1 大野市小中学校再編計画について</p> <p>市長は、提案理由の説明の中で、区長連合会の申し入れ書や、阪谷、乾側、富田、上庄及び小山地区の区長から再編の取り組みを進めるように要望があり、「教育委員会が出向いて説明し、協議を進めると伺っている」としているが、教育委員会に任せていいのかと疑問に思う。また残念に思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 再編計画に対し、議会で「見直してください」と議決されているにもかかわらず、なぜ「最良で最善の計画」として進めるのか。 ○ なぜ、小学校2校、中学校1校が新築にしなければならないのか。 ○ 12回の学校教育審議会の議事録が無いなど会議録の不備が多く、その業務と管理はどうなっているのか。 ○ 今まで多くの時間と労力をかけ、市民に混乱を招き、やむなく大野を離れた家族、そして将来を担う子どもたちや保護者に大変な迷惑を掛けている責任は大きい。このことに関して責任は感じにならないのか。 <p>2 越前おおのブランド戦略について</p> <p>越前おおのブランド戦略の主な事業約2億5,000万円のうち、3事業(大野へかえろう事業、CWP事業、結の故郷創生会議)で、約45%の1億1,400万円を計上し人口減少対策として捉えているが、効果が表れていると思えない事業であるとする市民が多い。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 人口ビジョンと現状の人口推移について、人口と出生の数は今現在どのように推移しているのか。 ○ 提案理由で、水への恩返し事業は「ソーシャルな人口減少対策」としてしっかり取り組み、市民の自信と誇りの向上につなげるとしているが、市民との思いとの意識レベルのギャップが大きいし、人口減少対策になっているとは言い切れないのではないのか。 ○ 株式会社電通との相互連携協定について、水への恩返し、CWP、大野へかえろう事業で一定の成果が得られたので、もう1年間延長するということだが、一定の成果とはどんな成果なのか。 ○ 新たにフランスとの連携を図るとするが、なぜフランスにまで拡大するのか、財政的にそんな余裕はないはずである。大野へかえろう事業、CWP、結の故郷創生会議全体事業の費用対効果をどう考えているのか。

質問者	質問方式	質問概要
堀田（無党派）	一括質問・答弁方式	<p>1 若者が活躍でき、住みたくなるまちづくりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 昨年の「観光プロデュースコンテスト」「私が未来の市長提案事業」など各提案についての具現化に向け、H30年度予算案に反映されているのか。 ○ 若者が大野市近辺に6割が戻ってきている、あるいは残っているが、若者に対する事業はどのようなものがあるのか。また市政に対する若者の意識や、事業への参画状況はどうか。 ○ 地方創生のための総合戦略を実行する上で、若者が意見を出して立案したり、また実施においても、若者が参加する事業枠を検討してはどうか。
		<p>2 ふるさと納税について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ H29年度の件数、また納税額は。また前年度との件数・納税額の比較は。 ○ 毎年継続して寄付されている方は、どれくらいいるのか。また年度で複数回寄付されている方は。 ○ ふるさと納税を、積極的に呼び掛け、また寄付者との継続的な関係づくりを行っていくために、使い道の明確化（具体化）が必要と考えるが、見解は。 ○ 今回の福井豪雪で、ふるさと納税での支援をお願いしなかった理由は。また今回の福井豪雪で、ふるさと納税者からの言葉（自治体への応援メッセージ）は。
		<p>3 地域おこし協力隊について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域おこし協力隊制度の、市や地域にとってのメリットは。 ○ これまでの地域おこし隊員の活動の状況と、任用期間終了後の定住状況、進路・職業の状況は。 ○ 地域おこし協力隊が担うことが可能（もしくは有効）な業務や役割は。 ○ 地域おこし協力隊の定住のためには、何が必要か。

一般質問事項一覧

3月6日（火）

質問者	質問方式	質問概要
梅林（天空おのの）	一括質問・答弁方式	<p>1 財政の健全化について</p> <p>○ 平成30年度各予算（案）等において「骨格予算」を組まなかった理由はなんであるのか。</p> <p>○ 議案第1号 平成30年度一般会計予算案において、市債額12億8,080万円、前年度より4億5,620万円増額、比率55.3%増で計上されているが、増額の理由は。</p> <p>○ 議案第1号 平成30年度一般会計予算案において、土地開発公社の短期借入金に対する「債務負担行為」債務保証限度額11億476万4,000円について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業団地立地における土地取得面積、土地購入総額及び企業誘致の現状は。 ・将来世代に財政負担を及ぼさないための対策は。 <p>○ 「まるごと道の駅」拠点整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議案第10号 平成29年度一般会計補正予算（第7号）案において「まるごと道の駅」拠点整備事業 繰越明許費2億65万5,000円が計上されているが、繰り越しの理由は。 ・議案第1号 平成30年度一般会計予算案 事業費3億8,194万4,000円の事業内容は。
		<p>2 指定管理者による管理運営について</p> <p>○ 本市においても、施設運営面でのサービス向上による利用者の利便性の向上や、管理運営経費の削減による地方公共団体の負担の軽減などの意義を持つ指定管理者制度を導入しているが、モニタリングは行っているのか。</p>
		<p>3 機構改革について</p> <p>○ 「本願清水イトヨの里」の所管を、建設整備課湧水再生対策室に移管する理由は。</p>
		<p>4 地下水保全条例の評価について</p> <p>○ 井戸枯れによる地下水枯渇により、市民生活に大きな影響を及ぼしたことから、昭和52年に施行された大野市地下水保全条例は気候変動等による自然環境の変化、人口減少やライフスタイルの多様化等による社会的環境の変化、さらには水循環基本法の制定等々時代の流れの中で、条例の評価をする時期に来ていると思われるが、見解をお尋ねする。</p>

質問者	質問方式	質問概要
藤堂（誠和会・公明党）	一括質問・答弁方式	<p>1 越前おおのブランド戦略について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 越前おおのブランド戦略のこれまでの評価を聞きたい。 ○ ブランド戦略改訂案の戦略ポイントを聞きたい。 ○ 大野ならではの新規の特産品の取り組みを聞きたい。
		<p>2 大野市公共施設再編計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 再編計画に係る現状分析と評価を聞きたい。 ○ 再編計画のこれまでの取り組み実績評価を聞きたい。
		<p>3 大野市文化会館の整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 文化会館の整備に係るPFI方式を導入しない調査結果を聞きたい。 ○ PFI検討委員会で検討された内容について、公表の考えはないのか。また議事録はないのか聞きたい。 ○ 今後の整備計画は、どのように考えるのか聞きたい。
		<p>4 トップアスリートの支援と育成について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 平昌冬季五輪をどのように評価するのか聞きたい。 ○ トップアスリートの支援と育成をどのように考えるのか聞きたい。

質問者	質問方式	質問概要
宮澤（誠和会・公明党）	一括質問・答弁方式	<p>1 定年延長について</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ○ 定年延長を公務員、民間企業など社会全体の目線でどのように考えるのか。 ○ 公務員の定年延長についての課題は何か。その対応策をどのように考えるのか。 (例：条例の改正等、役職をどうするのか。)
		<p>2 Jアラートに関して</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ○ Jアラートに関して、市民への説明が重要であるが、どのように対応しているのか。 ○ 避難訓練をどのように考えるのか。(訓練実施の方法等) ○ 本市では避難マニュアルを作成しているのか。
		<p>3 農業について</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ○ 農業生産工程管理（GAP）とは何か。 ○ この認証取得により、どのような効果があるのか。 ○ 認証取得に向け、どのように今後対応するのか。

質問者	質問方式	質問概要
<p>榮 (日本共産党大野市議団)</p>	<p>一括質問・答弁方式</p>	<p>1 平成30年度当初予算案について</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ○ 基金の取り崩しについて（財政調整基金と減債基金） ○ 特別会計の介護給付費準備基金の運用について ○ 28年度決算認定はどのように反映させたか質問する。
		<p>2 国民健康保険制度について</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県の方針では、資産割の廃止を決めているのに大野市は、依然として4方式を採用している。資産割の採用が医療保険制度になじむものでないことは明らかでないか。 ○ 保険税の徴収については、子どもに均等割を課せるのも他の社会保険制度と対比しても問題があるのでないか。

一般質問事項一覧

3月7日（水）

質問者	質問方式	質問概要
高田（天空おおの）	一問一答方式	<p>1 学校教育について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 平成29年3月に改訂された学習指導要領の基本的な考え方をお尋ねする。 ○ 教育内容の主な改善事項をお尋ねする。 ○ プログラミング教育の認識と考え方をお尋ねする。 ○ AIの発展に伴う教育はどのように変わってきているのか。また対応はどのようにされているのかお尋ねする。 <p>2 大野市民俗資料館の移転について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 移転の理由をお尋ねする。 ○ 移転に伴う建物の調査はされたのかお尋ねする。

質問者	質問方式	質問概要
高岡（天空おおの）	一括質問・答弁方式	<p>1 市長の政治姿勢について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 平成30年度当初予算について <ul style="list-style-type: none"> ・基本コンセプトはいかなるものか。 ・予算配分の特徴はいかなるものか。 ・国及び県との関係事業について互換関係は、進捗（しんちよく）はどうか。 ○ 行政機能と行政事業について <ul style="list-style-type: none"> ・当市は多くの行政機関があり行政機能を行使しているが、その成果をお尋ねする。 ・第三セクター的なもの平成大野屋、昇竜、農林楽舎、水への恩返し財団等の機関は順調なのか。 ・恒常的に存在する会議等の機能はどうか。 ・臨時的な雪害対策、今回PFIを断念した検討委員会等はどうなのか。

質問者	質問方式	質問概要
野村（日本共産党大野市議団）	一括質問・答弁方式	1 就学援助について
		<ul style="list-style-type: none"> ○ 就学援助制度の周知方法と時期は。 ○ 支給基準は。 ○ 給食費と修学旅行費の支給方法は。 ○ P T A会費・クラブ活動費・生徒会費の支給は。 ○ 受給資格があっても申請しない人はいるのか。 ○ 民生委員との連携を、就学援助に係る要綱から削除しては。
		2 暮らし福祉の充実を
		<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもの医療費完全無料（500円の負担を無くす。） ○ 学校給食費軽減（第2子半額 第3子以降を無料に。） ○ 国民健康保険税1世帯1万円引き下げ ○ 介護保険料を据え置きに。
		3 市民1人1万円の消費増による経済波及効果は
		<ul style="list-style-type: none"> ○ 市民が市内で1万円の消費をしたらどの位の経済波及効果があるのか。